はじめにお読みください

本機を使用するには、本機を設置し、お使いのパソコンにプリンタードライバーをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、『クイックセットアップガイド』（本書）を必ずお読みください。

付属のCD-ROMから『取扱説明書』を参照できます。本機の使い方やネットワーク、ソフトウエアの設定など、知りたい情報をすばやく探せます。

DocuPrint P300 d

クイックセットアップガイド

本書は、DocuPrint P300 d をはじめてご使用になるかたを対象に、本機の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを記載しています。また、使用上の注意事項についても記載しています。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader は、
Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の
米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の
米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
Macintosh、Mac OS は、Apple Inc. の商標です。
Intel、Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

XEROX、そのロゴと“コネクティング・シンボル”のマークは、
米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

はじめに

このたびは DocuPrint P300 d をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、DocuPrint P300 d（以降、本機と表記します）をはじめてご使用になるかたを対象に、本機の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを記載しています。また、使用上の注意事項についても記載しています。
本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューター（以降、パソコンと表記します）の環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

富士ゼロックス株式会社

弊社は、製品の研究開発から廃棄にいたる事業活動全般において、地球環境の保全を経営の重要課題の一つに位置づけております。これまでも環境負荷を低減するために、生産施設におけるフロンの全廃など、さまざまな活動を展開してまいりました。
また、お客様の身近なところでは、複写機やプリンターで使用した用紙、消耗品のカートリッジやパーツなどのリサイクルを推進することにより、今後も資源の保護に積極的に取り組んでまいります。

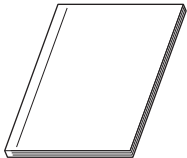
目次

はじめに 3
目次 4
マニュアル体系 5
本書の使い方 6
安全にご利用いただくために 7
電源およびアース接続時の注意 8
設置時の注意 9
機械使用上の注意 10
消耗品取り扱い上の注意 12
警告および注意ラベルの貼り付け位置 12
環境について 13
規制について 13
法律上の注意事項 14

STEP1
お使いになる前に 15
付属品を確認する 16
操作パネルの各部の名称 17
CD-ROM の内容 18
Windows® 18
Macintosh 18
動作環境 19
Windows® 19
Macintosh 19

STEP2
プリンターの準備をする 21
ドラムカートリッジをセットする 22
用紙をセットする 24
テストページを印刷する 25

STEP3
Windows® に接続する 27
プリンタードライバーを
インストールする 28
USB ケーブルで接続する場合 28
パラレルケーブルで接続する場合 31
ネットワークケーブルで接続する場合 33
こんなときは ••• 38

STEP3
Macintosh に接続する ... 39
プリンタードライバーを
インストールする 40
USB ケーブルで接続する場合 40
ネットワークケーブルで接続する場合 42

付録 45
主な仕様 46
ネットワーク管理者のかたへ 49
ネットワーク環境で複数のパソコンから
使用する場合 49
BRAdmin Light を使う（Windows®） 51
BRAdmin Light を使う（Macintosh） 52
ウェブブラウザーで管理する 53
ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に
戻す 53
プリンター設定一覧を印刷する 53
マニュアルを参照するには 54
オプション製品について 54
消耗品について 55
プリンター・消耗品の
廃棄・回収について 55
プリンターの輸送 56
索引 57

マニュアル体系

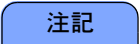
本機では、次のマニュアルを提供しています。

クイックセットアップガイド（本書）	必ず本書からお読みください。 本機を使えるようにするための準備について記載しています。 本書は、付属の **CD-ROM** にも **PDF** 形式で収録されています。
取扱説明書（CD-ROM）	『取扱説明書』は、付属の **CD-ROM** に **PDF** 形式で収録されています。 『取扱説明書』には、本機の使い方やメンテナンス方法、困ったときの対処方法などを記載しています。
プリンタードライバーのオンラインヘルプ	プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法などを説明しています。
ネットワーク設定説明書（CD-ROM）	『ネットワーク設定説明書』は、付属の **CD-ROM** に **PDF** 形式で収録されています。 『ネットワーク設定説明書』には、ネットワーク環境の基本的な説明、プリントサーバーの設定方法、プロトコルの追加方法など、ネットワーク上で本機を使用して印刷するときに必要な情報について記載しています。

■ CD-ROM 内のマニュアルを参照するには

Windows® の場合

① CD-ROM を Windows® の CD-ROM ドライブにセットします。

② CD-ROM のトップメニューが表示されたら［説明書］をクリックします。

Macintosh の場合

① CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットします。

②［DP P300 d］アイコンをダブルクリックし、［Start Here］アイコンをダブルクリックします。

③ CD-ROM のトップメニューが表示されたら［説明書］をクリックします。

本書の使い方

■ 本書の表記

本書では、次の記号が使われています。

注記	お使いいただくうえで気をつけていただきたいこと、制限事項などを記載しています。
(メモ)	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
(矢印)	参照先などを記載しています。
(マニュアル)	『取扱説明書』や『ネットワーク設定説明書』への参照先を記載しています。

■ 記号について

本文中では、次の記号を使用しています。

「　　」：本書内の参照先を表します。

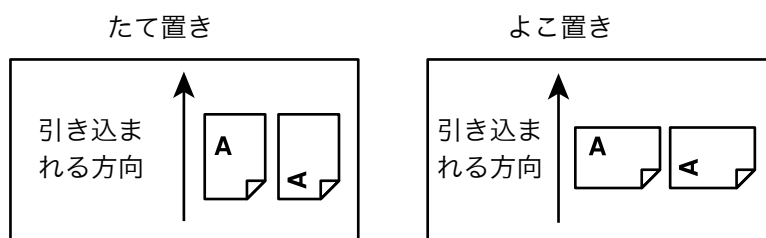
『　　』：参照先のほかのマニュアルを表します。

[　　]：パソコンやプリンター操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。

■ 用紙の向きについて

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

(タテ)、タテ、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

(ヨコ)、ヨコ、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意

注　意

発火注意

破裂注意

感電注意

高温注意

回転物注意

指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

接触禁止

風呂等での使用禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを抜け

アース線を接続せよ

電源およびアース接続時の注意

警告	
	万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。 ・電源コンセントのアース端子 ・銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの ・接地工事（D 種）を行っている接地端子 アース接続は必ず、「電源プラグを電源につなぐ前に」行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず、「電源プラグを電源から切り離してから」行ってください。 ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。 ・ガス管（引火や爆発の危険があります。） ・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。） ・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。） アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。
	電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。 電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。
	機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。
	電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。
	電源コードにものを載せないでください。
	電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。
	同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。
	機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
	機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

注意

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
・電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
・電源コードにきれつや擦り傷などがないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

設置時の注意

警告

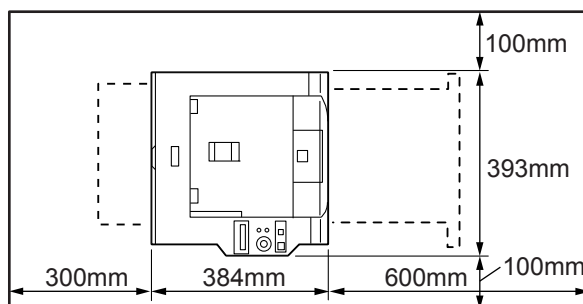
機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

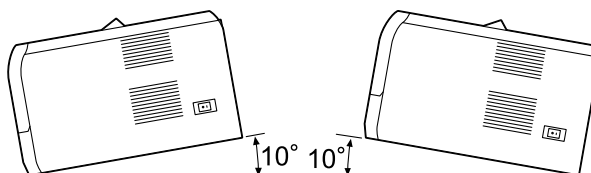
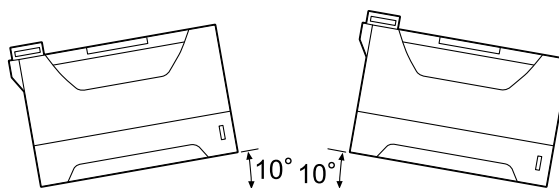
注意

以下のような場所には機械を設置しないでください。

・発熱器具に近い場所
・揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
・高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
・直射日光の当たる場所
・調理台や加湿器のそばなど

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

機械を 10 度以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

その他

本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80％（結露なきこと）
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

機械使用上の注意

警告

この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

・機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
・異常な音やにおいがするとき
・電源コードが傷ついたり、破損したとき
・ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
・機械の内部に水が入ったとき
・機械が水をかぶったとき
・機械の部品に損傷があったとき

	機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、機械の上に置かないでください。 ・花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの ・クリップやホチキスの針などの金属類 ・重いもの 液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。
	電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 誘電コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
	付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。
	レーザーについて 注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。 この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

⚠ 注意

	機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。 特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。
	機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。
	機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。 特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。 ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

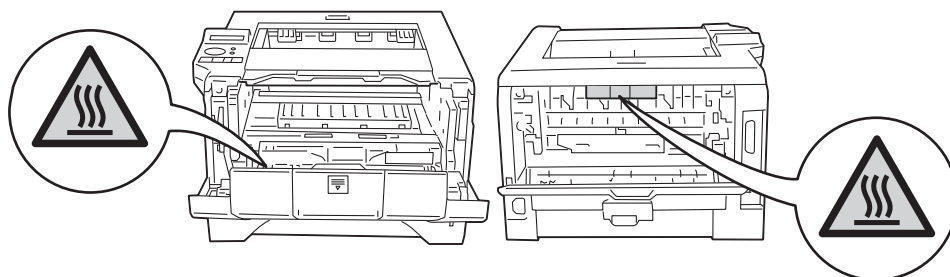
消耗品取り扱い上の注意

<table>
<tr><th colspan="2">⚠ 警告</th></tr>
<tr><td></td><td>消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td></td><td>トナーカートリッジは､絶対に火中に投じないでください｡トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">⚠ 注意</th></tr>
<tr><td></td><td>ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。</td></tr>
<tr><td></td><td>ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>次の事項に従って、応急処置をしてください。
・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。</td></tr>
</table>

警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

環境について

- サポートについて
  弊社は、本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマーク「プリンター」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（トナーは本機用に推奨しておりますトナーカートリッジを使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

- 回収したトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。

- 不要となったトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラムカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。

規制について

電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

■ 高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
   □紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
   これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
   □株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
   □各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   □契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   □推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   □役所または公務員の印影、署名、記名。
   □私人の印影または署名。

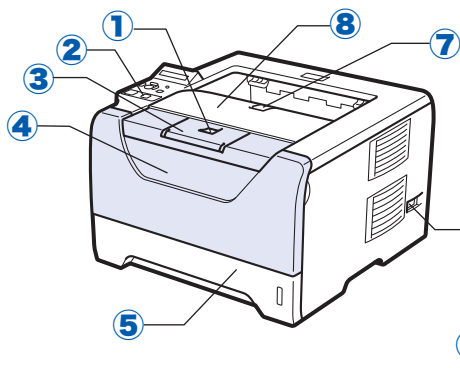
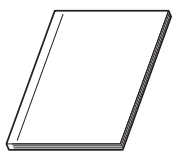
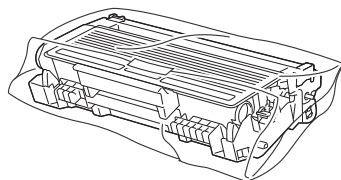
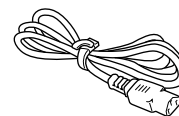
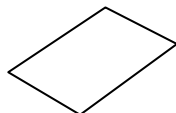
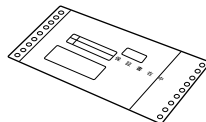
3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。
   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。
   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。
   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。
   □個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   □国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   □公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   □国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
   ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   □学校教科書への掲載。
   ただし、権利者への補償金が必要です。
   □学校その他教育機関における複製。
   ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   □試験問題としての複製。
   ただし、権利者への補償金が必要です。

お使いになる前に

本機を箱から出し、付属品の確認を行います。

1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品や付属品がそろっていることを確認してください。本機は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

注記

- ■ 梱包用のビニール袋は、幼児の手の届くところに置かないでください。誤ってかぶると窒息の恐れがあります。
- ■ 引っ越しなどで移動させるときのために、梱包箱や保護部材は廃棄せずに保管してください。
- ■ 本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。次の市販のケーブルをお買い求めのうえ、お使いください。

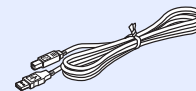
○USB ケーブル

USB ケーブルは長さが 2.0m（タイプ A / B）以下のものをお使いください。
バスパワーの USB ハブや Macintosh のキーボードなどの USB ポートに接続しないでください。
パソコン本体の USB ポートに接続されているか確認してください。

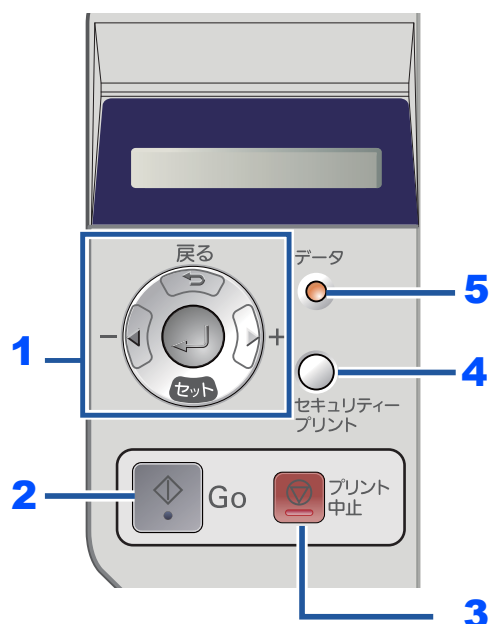
○パラレルケーブル

パラレルケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
IEEE1284 に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。

○ネットワークケーブル

カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。

■ 箱を開けたときは

箱から本機を取り出したときは、シールやカバーをはずしてください。
また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

2　操作パネルの各部の名称

1 メニューボタン

＋　　：メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。
−　　：メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。
セット：・メニュー表示に切り替えます。
　　　　・選択したメニューおよび設定値（番号）を確定します。
戻る　：１つ前の階層メニューに戻ります。

2 Go ボタン

- エラーメッセージを解除します。
- 印刷を一時停止したり、再開したりします。
- 直前のデータを再印刷します。

3 プリント中止ボタン

印刷中のデータをキャンセルして、印刷を停止します。

4 セキュリティープリントボタン

セキュリティープリントメニューを表示します。

5 データランプ（オレンジ）

現在の本機の状態を示します。

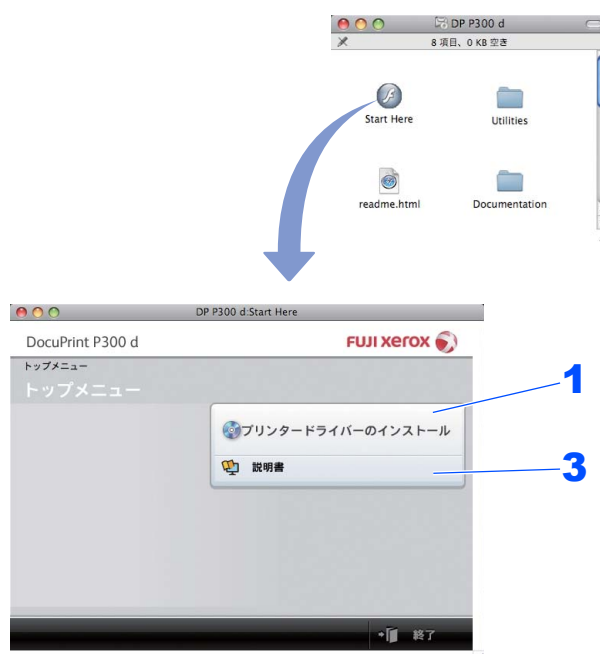
- 点灯　：本機のメモリーに印刷データが残っています。
- 点滅　：パソコンから印刷データを受信中または処理中です。
- 消灯　：本機のメモリーに印刷データは残っていません。

詳細は、『取扱説明書』の「第２章　操作パネル」を参照してください。

3 CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

Windows®

Macintosh

1　プリンタードライバーのインストール
プリンタードライバーをインストールできます。 ［プリンタードライバーのインストール］からプリンタードライバーをインストールする場合は、Windows® は Windows® プリンタードライバー、Macintosh は Macintosh プリンタードライバーがインストールされます。
2　BRAdmin-Light のインストール（Windows® のみ）
BRAdmin-Light をインストールできます。 Macintosh の場合は、プリンタードライバーのインストール時に一緒に格納されます。
3　説明書
本機の『取扱説明書』、『ネットワーク設定説明書』、『クイックセットアップガイド』を参照できます。

> 視覚に障害のあるかたへ
> スクリーンリーダー対応のファイルをご利用いただけます。同梱の CD-ROM の中から "readme.html" をごらんください。

4 動作環境

本機をパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

Windows®

オペレーティングシステム/必須CPU速度/必須メモリー
Windows® 2000 Professional Intel® Pentium® II または同等品 / 64MB 以上 **Windows® XP Home Edition / XP Professional** Intel® Pentium® II または同等品 / 128MB 以上 **Windows® XP Professional x64 Edition** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 256MB 以上 **Windows Vista®** Intel® Pentium® 4 または同等品 / 512MB 以上 **Windows Vista® x64 Edition** 64 ビット対応 CPU（Intel® 64 / AMD 64）/ 512MB 以上 **Windows® 7** Intel® Pentium® 4 または同等品 / 1GB 以上 **Windows® 7 x64 Edition** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 2GB 以上 **Windows Server® 2003** Intel® Pentium® III または同等品 / 256 MB 以上 **Windows Server® 2003 x64 Editions** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 256MB 以上 **Windows Server® 2008** Intel® Pentium® 4 または同等品 / 512MB 以上 **Windows Server® 2008 x64 Edition** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 512MB 以上 **Windows Server® 2008 R2** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 512MB 以上
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
Web ブラウザー
Microsoft® Internet Explorer® 5.5 以降

メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

Macintosh

オペレーティングシステム/必須CPU速度/必須メモリー
Mac OS X 10.4.0 ～ 10.4.3 PowerPC G4/G5、PowerPC G3 350 MHz / 128MB 以上 **Mac OS X 10.4.4** 以降 PowerPC G4/G5、Intel® Core™ プロセッサー / 512MB 以上
必要ディスク容量
80MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須

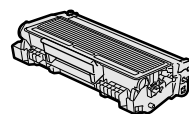
メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

注記

- Mac OS X 10.3.9 以前をお使いの場合は、Mac OS X 10.4 以降へのアップグレードが必要となります。

プリンターの準備をする

プリンター本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかテストします。

1 ドラムカートリッジをセットする ・・・ プリンターにドラムカートリッジを取り付けます。

2 用紙をセットする ・・・ 用紙トレイに用紙を入れます。

3 テストページを印刷する ・・・ テストページを印刷します。

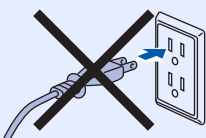
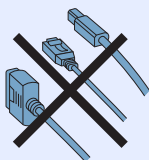
1 ドラムカートリッジをセットする

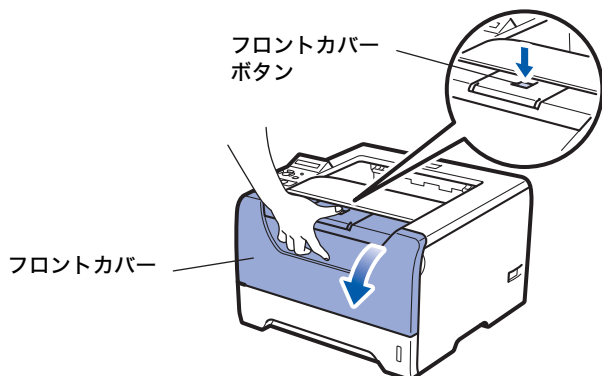
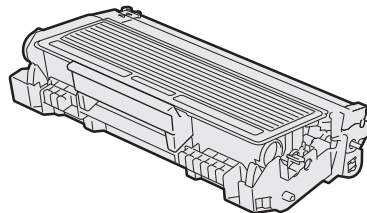
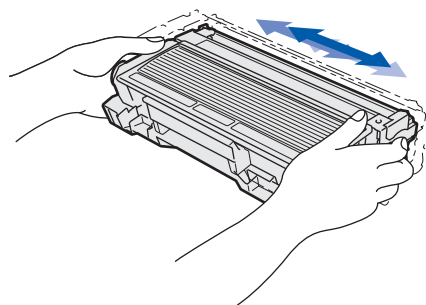
本機に同梱されているドラムカートリッジには、トナーカートリッジがセットされています。
ここでは、同梱されたドラムカートリッジを本機にセットする方法を説明します。

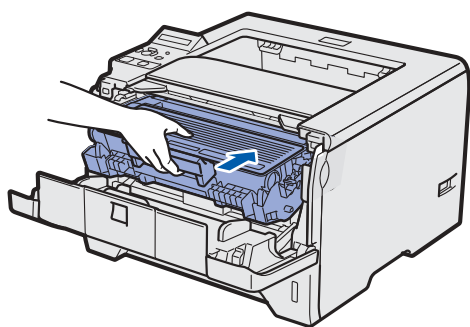
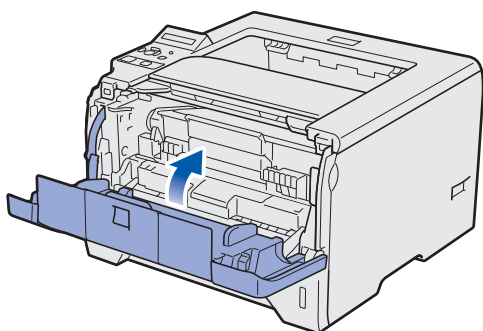
本機を輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材は開梱時に捨てずに保管してください。

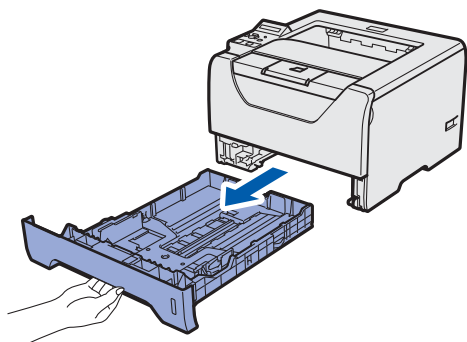
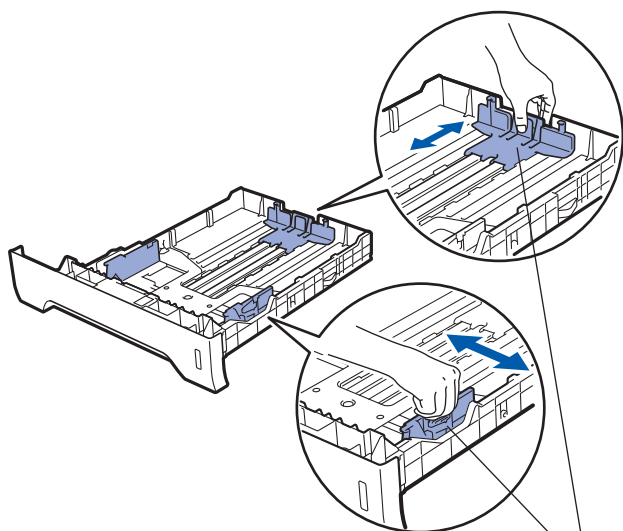
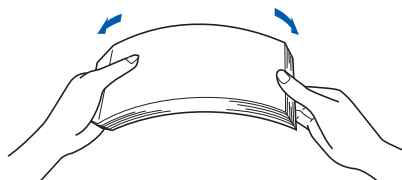
⚠警告	・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。 ・トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスク、または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。
⚠注意	• ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 • ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 • 次の事項に従って、応急処置をしてください。 •トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 •トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 •トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 •トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

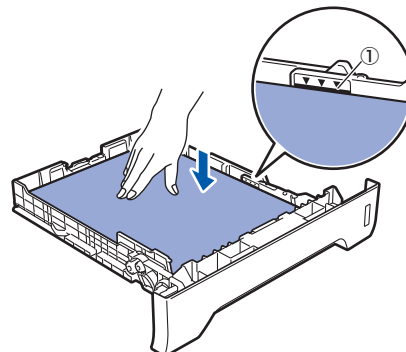
注記

■ 電源プラグは、まだコンセントに差し込まないでください。

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。インターフェイスケーブルは、プリンタードライバーをインストールするときに接続します。

1 本機に貼られている梱包テープをはがします。

2 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

3 ドラムカートリッジを開封します。

4 トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

次ページに続く

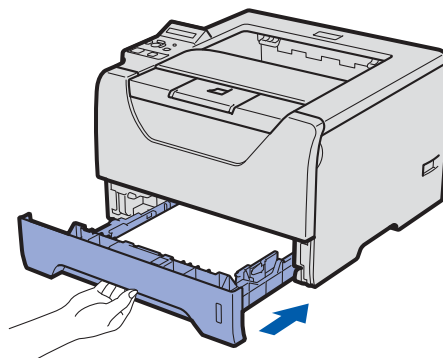
5 本機にドラムカートリッジをセットします。

6 フロントカバーを閉じます。

2 用紙をセットする

1 用紙トレイを本機から完全に引き出します。

2 グレーのトレイ用紙ガイドレバーをつまんだままトレイ用紙ガイドをスライドさせ、使用する用紙のサイズに合わせます。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばいてください。

4 用紙を用紙トレイに入れます。

用紙が▼マーク（①）より下の位置にあることを確認してください。また、印刷面を下にして入れてください。

注記

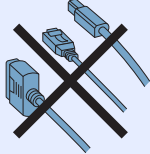
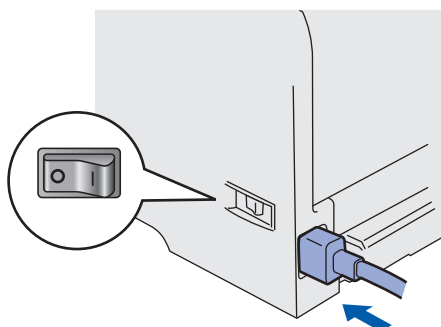
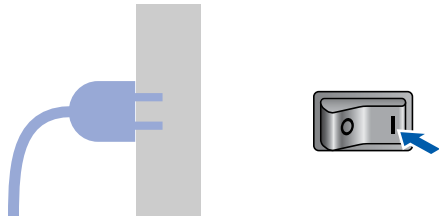
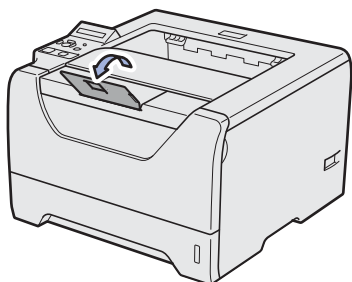
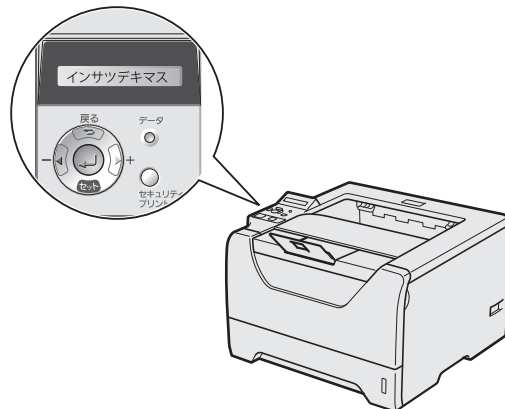
■ トレイ用紙ガイドが用紙の両端にふれていることを確認してください。

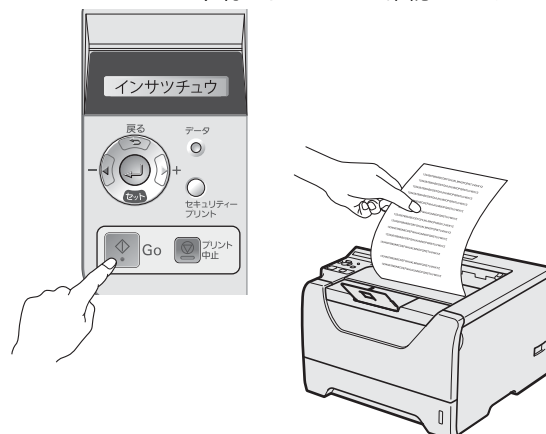
5 用紙トレイを本機に戻します。

用紙トレイが奥まで確実に挿入されていることを確認してください。

テストページを印刷する（25 ページ）

3 テストページを印刷する

注記

- インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

1 **プリンターの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。**

2 **電源プラグをコンセントに差し込みます。本機の電源スイッチを ON にします。**

3 **用紙ストッパー 1 を開きます。**

4 **プリンターのウォーミングアップが終了すると、液晶ディスプレイに［インサツデキマス］が表示されます。**

5 **（Go）を押すと、テストページの印刷が始まります。**

テストページが印刷されたことを確認してください。

いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

Windows® に接続する（27 ページ）

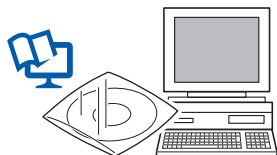
Macintosh に接続する（39 ページ）

Windows® に接続する

本機を Windows® と接続して使用する場合は、付属のプリンタードライバーをインストールする必要があります。（Macintosh をお使いのかたは、「STEP3　Macintosh に接続する」をお読みください。）

STEP2　プリンターの準備をする

プリンタードライバーをインストールする　・・・本機をプリンターとして使用するために必要なソフトウエアをインストールします。

プリンタードライバーの使い方については、
付属のCD-ROM内の
『取扱説明書』を参照してください。

STEP1
お使いになる前に
STEP2
プリンターの準備をする
STEP3
Windows® に接続する
STEP3
Macintosh に接続する
付録

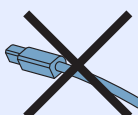
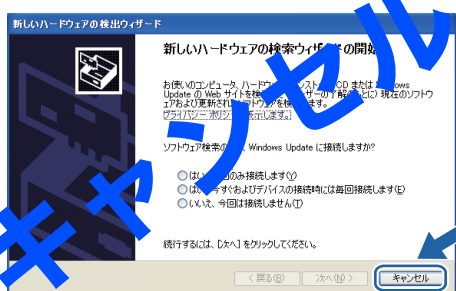
プリンタードライバーをインストールする

注記

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンターの準備をする」が完了していることをご確認ください。

USB ケーブルで接続する場合

注記

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

［新しいハードウェアの検索ウィザード］の画面が表示されたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **USB ケーブルがプリンターに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタードライバーのインストールに進んでください。**

3 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

4 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

トップメニューが自動的に表示されます。

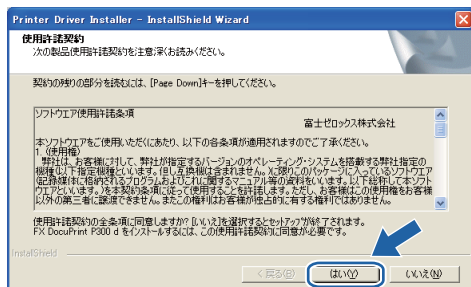
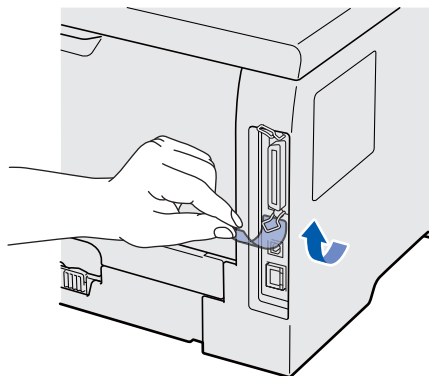
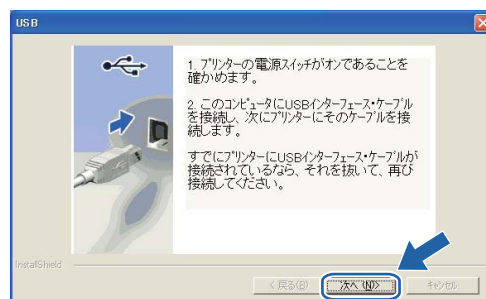
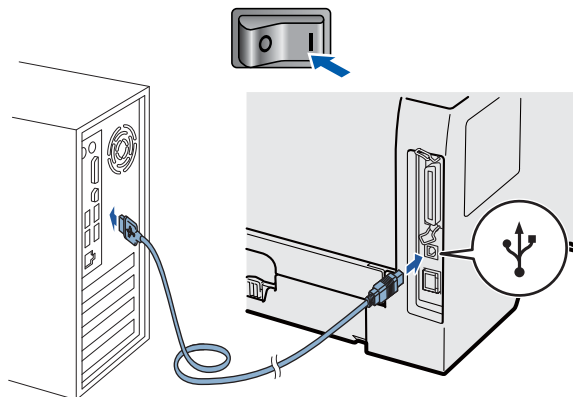
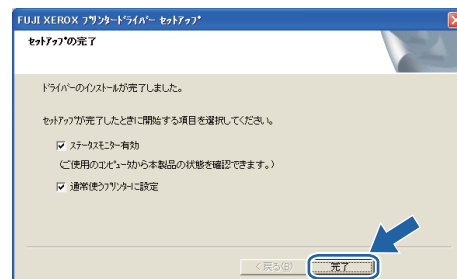
しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

5 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

6 [USB ケーブルの場合] をクリックします。

Windows Vista® をご使用の場合は、[ユーザーアカウント制御] の画面が表示されます。[続行] をクリックしてください。

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタムインストール] をクリックし、画面の指示に従ってください。
[コンポーネントの選択] の画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー] をチェックし、画面の指示に従ってください。

7 使用許諾契約の内容を確認して [はい] をクリックします。画面の指示に従ってください。

8 USB コネクターに貼ってあるシールをはがします。

9 この画面が表示されたら、プリンターの電源スイッチを ON にします。USB ケーブルをプリンターの マークの USB ポートに接続し、続いてパソコンの USB ポートに接続します。[次へ] をクリックします。

10 [完了] をクリックします。

注記

- 本機を通常使うプリンターに設定しない場合は、[通常使うプリンターに設定] のチェックをはずしてください。
- ステータスモニターを使用しない場合は、[ステータスモニター有効] のチェックをはずしてください。ステータスモニターとは、プリンターの状態を知るツールです。

OK! **これで本機のセットアップが完了しました。**

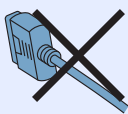
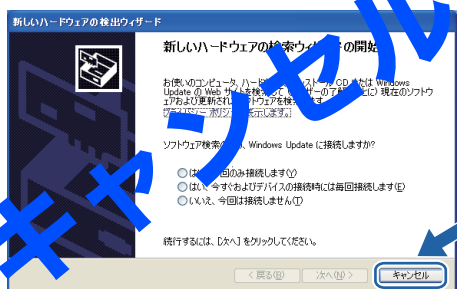
次ページに続く

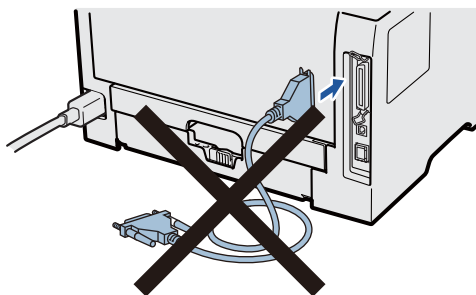
■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］＞［DocuPrint P300 d］＞［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

パラレルケーブルで接続する場合

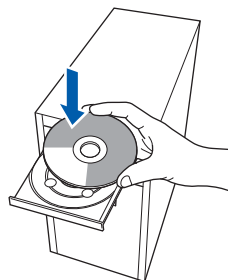
注記

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

［新しいハードウェアの検索ウィザード］の画面が表示されたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **パラレルケーブルがプリンターに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタードライバーのインストールに進んでください。**

3 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

4 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

トップメニューが自動的に表示されます。

しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

5 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

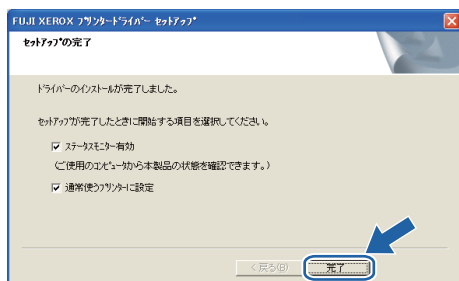
次ページに続く

6 ［パラレルケーブルの場合］をクリックします。

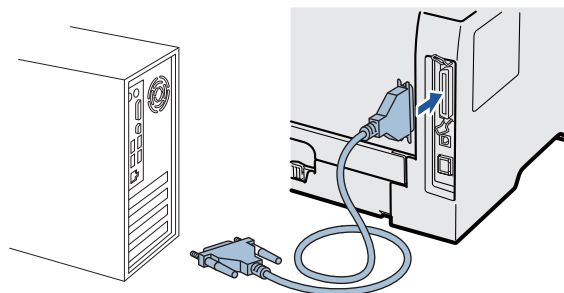
Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタムインストール］をクリックし、画面の指示に従ってください。
［コンポーネントの選択］の画面が表示されたら、［BR-Script3 プリンタードライバー］をチェックし、画面の指示に従ってください。

7 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

8 ［完了］をクリックします。

注記

- 本機を通常使うプリンターに設定しない場合は、［通常使うプリンターに設定］のチェックをはずしてください。
- ステータスモニターを使用しない場合は、［ステータスモニター有効］のチェックをはずしてください。

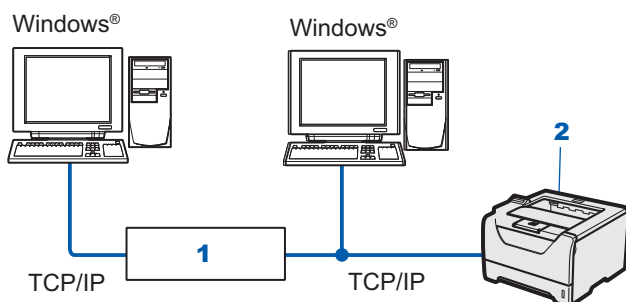
9 パラレルケーブルをプリンターとパソコンに接続します。

10 プリンターの電源を入れます。

OK! これで本機のセットアップが完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］＞［DocuPrint P300 d］＞［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

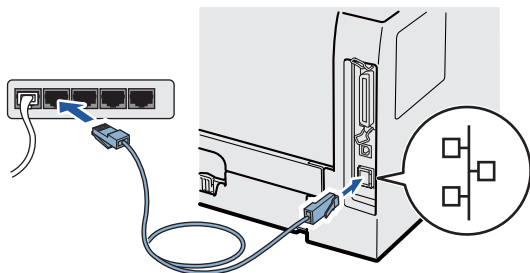
ネットワークケーブルで接続する場合

■ ピアツーピア　ネットワークプリンターを使う

1 ルーター
2 本機

注記

■ パーソナルファイアウォール（Windows®　ファイアウォールなど）を有効にしている場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。プリンタードライバーをインストールし、本機から印刷ができることを確認したあとで、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

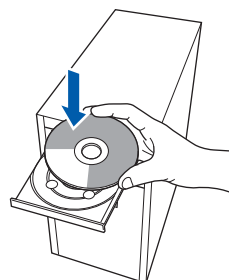
本機をネットワークに接続し、ドライバーをインストールする

1 ネットワークケーブルを本機の マークのネットワークポートとハブの空いているポートに接続します。

2 プリンターの電源スイッチを ON にします。

3 パソコンの電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

4 本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

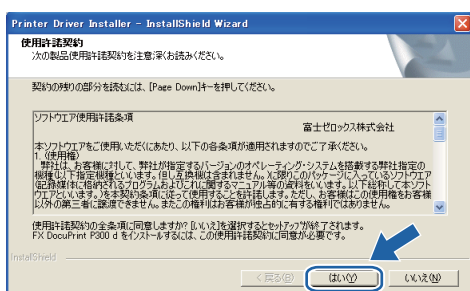
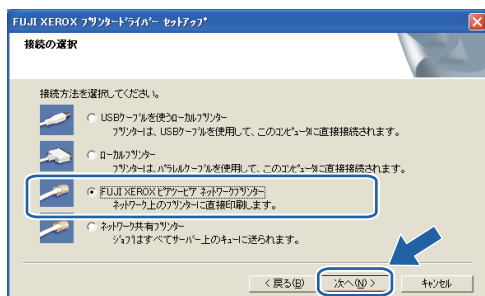
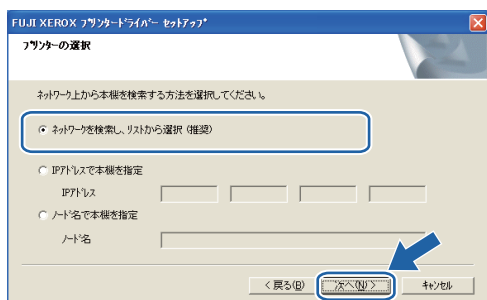
トップメニューが自動的に表示されます。

しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

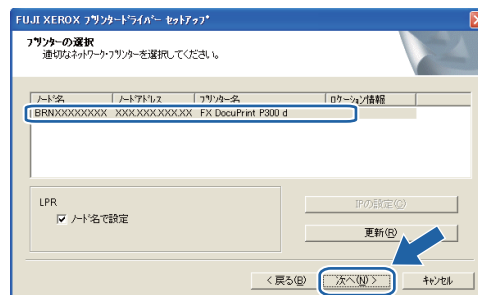
5 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

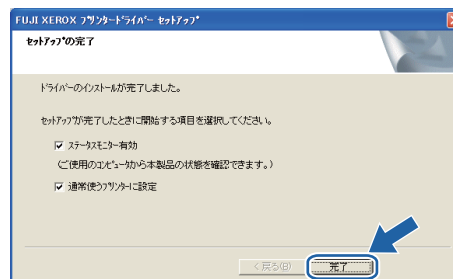
6 ［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。

Windows Vista® をご使用の場合は、[ユーザーアカウント制御] の画面が表示されます。[続行] をクリックしてください。

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタムインストール] をクリックし、画面の指示に従ってください。
[コンポーネントの選択] の画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー] をチェックし、画面の指示に従ってください。

7 使用許諾契約の内容を確認して [はい] をクリックします。画面の指示に従ってください。

8 [FUJIXEROX ピアツーピア ネットワークプリンター] を選択し、[次へ] をクリックします。

9 [ネットワークを検索し、リストから選択(推奨)] を選択するか、本機の IP アドレスかノード名を入力し、[次へ] をクリックします。

「プリンター設定一覧」を印刷して本機の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、「プリンター設定一覧を印刷する」53 ページへ を参照してください。

10 使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

約 1 分間待ってもプリンターが一覧に表示されない場合は、[更新] をクリックしてください。

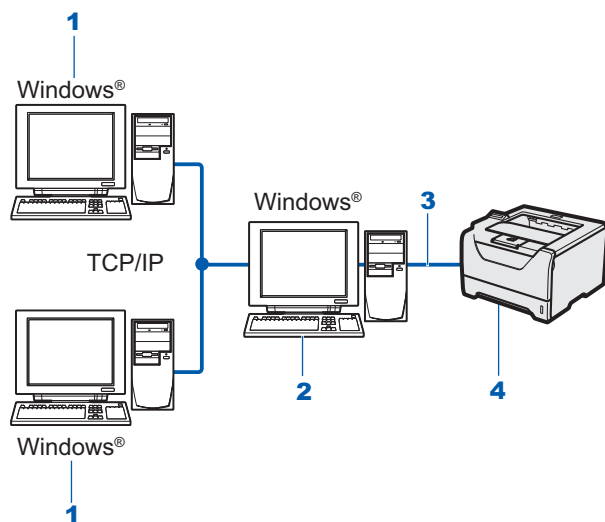
11 [完了] をクリックします。

注記

- 本機を通常使うプリンターに設定しない場合は、[通常使うプリンターに設定] のチェックをはずしてください。
- ステータスモニターを使用しない場合は、[ステータスモニター有効] のチェックをはずしてください。
- パーソナルファイアウォール (Windows® ファイアウォールなど) を無効にしている場合は、有効にしてください。

OK! これで本機のセットアップが完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] > [DocuPrint P300 d] > [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ ネットワーク共有プリンターを使う

1 クライアントパソコン
2 サーバーまたはプリントサーバー
3 TCP/IP または USB またはパラレル
4 本機

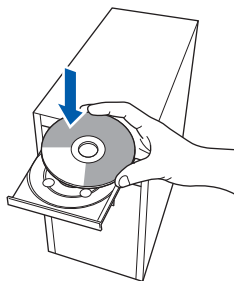
> ネットワーク共有プリンターに接続する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者に共有名またはプリントキューについて確認することをお勧めします。

サーバー側とクライアント側の OS が 32bit 版と 64bit 版で異なる場合は⑨へお進みください。
サーバー側とクライアント側の OS が 64bit 版の場合は⑨へお進みください。

ドライバーをインストールし、適切なプリントキューまたは共有名を選択する

1 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

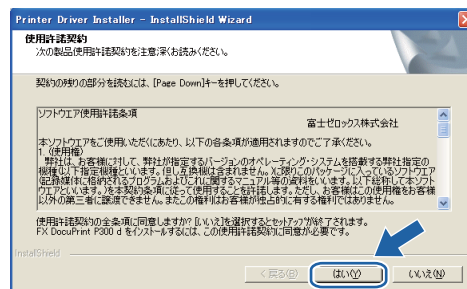
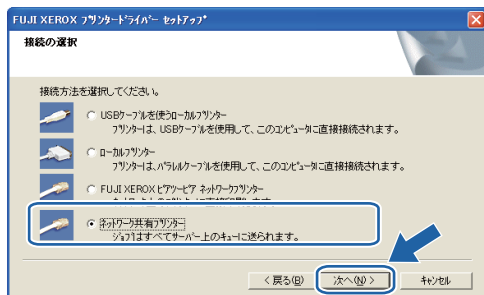
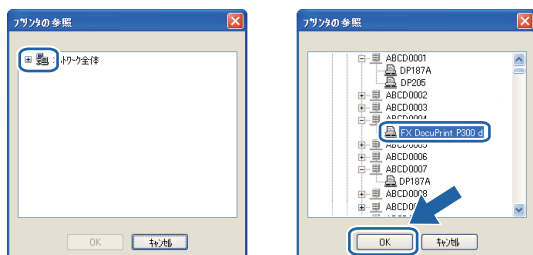
2 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

トップメニューが自動的に表示されます。

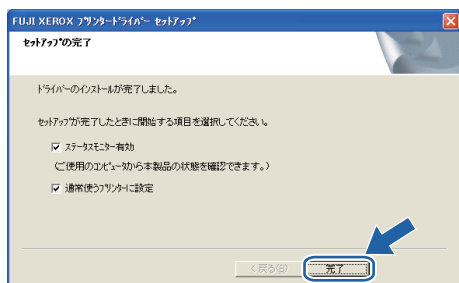
> しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
> ※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

3 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

4 **［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。**

> Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。
>
>
>
> BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタムインストール］をクリックし、画面の指示に従ってください。
> ［コンポーネントの選択］の画面が表示されたら、［BR-Script3 プリンタードライバー］をチェックし、画面の指示に従ってください。

5 **使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。**
画面の指示に従ってください。

6 [ネットワーク共有プリンター] を選択し、[次へ] をクリックします。

7 お使いのプリンターのプリントキューを選択し、[OK] をクリックします。

ネットワーク上のプリンターの場所や名前が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

8 [完了] をクリックします。

注記

- 本機を通常使うプリンターに設定しない場合は、[通常使うプリンターに設定] のチェックをはずしてください。
- ステータスモニターを使用しない場合は、[ステータスモニター有効] のチェックをはずしてください。

OK! これで本機のセットアップが完了しました。

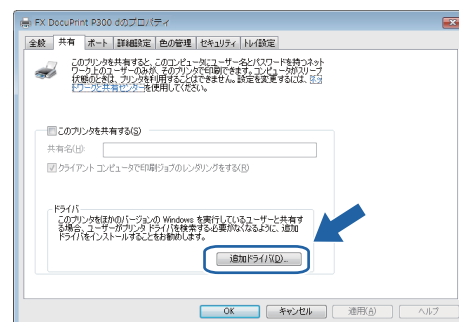
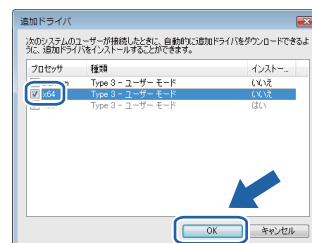
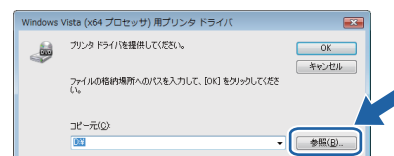
■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] > [DocuPrint P300 d] > [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

サーバー側とクライアント側の OS が 32bit 版と 64bit 版で異なる場合、またはサーバー側とクライアント側の OS が 64bit 版の場合は、以下の手順を事前にサーバー側で実施しておく必要があります。ただし、事前に 64bit 版のプリンタードライバーをサーバー側にインストールすることができない場合は、以降の手順は行わずに、クライアント側のプリンターフォルダーから「プリンタの追加」を使ってインストールしてください。

9 [スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。

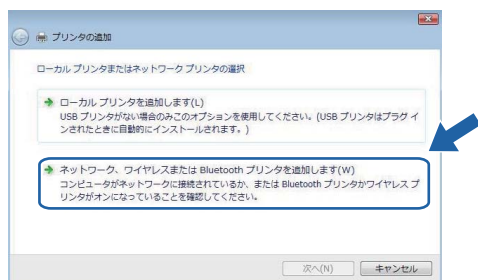
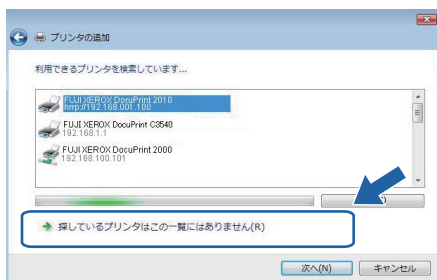
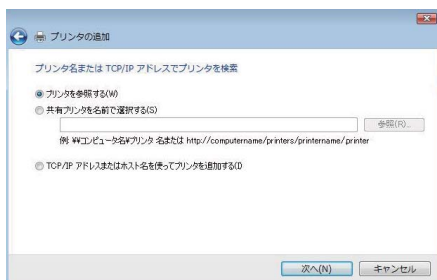
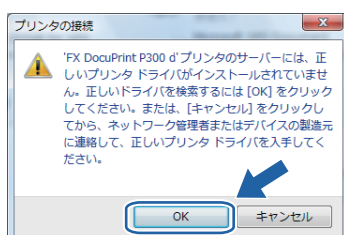
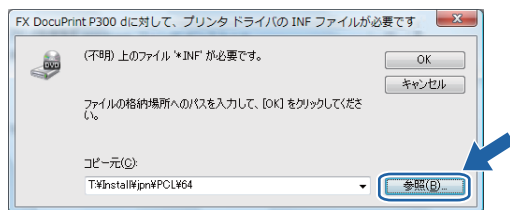
10 該当するプリンタアイコンから右クリックで [共有 ...] を選択します。

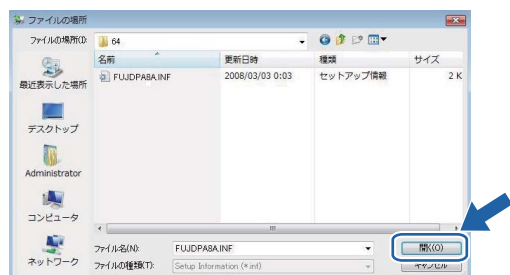
11 [追加ドライバ] をクリックします。

12 クライアント側の OS タイプをチェックし、[OK] をクリックします。

13 [参照] をクリックし、CD-ROM のドライバー格納先を指定します。

インストールの際は CD-ROM の以下のフォルダーを指定してください。
クライアント OS が 32bit 版の場合：
¥Install¥jpn¥PCL¥32
クライアント OS が 64bit 版の場合：
¥Install¥jpn¥PCL¥64

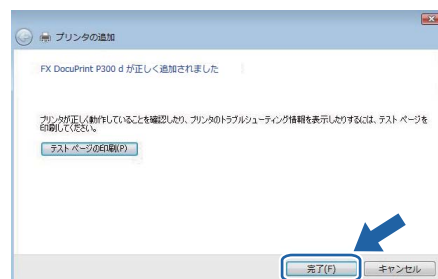
次ページに続く

14 [スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。

15 [プリンタのインストール] をクリックします。[プリンタの追加] ウィザードが表示されます。

16 [ネットワーク、ワイヤレスまたは BlueTooth プリンタを追加します] をクリックします。

17 [探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。

18 サーバーの共有プリンターを指定します。

19 [プリンタの接続] が表示されたら [OK] をクリックします。

20 [参照] をクリックし、CD-ROM のドライバー格納先を指定します。

インストールの際は CD-ROM の以下のフォルダーを指定してください。
¥Install¥jpn¥PCL¥64

21 ファイルの場所を指定したら [開く] をクリックしてください。

「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」という警告メッセージが表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックし、インストールを続けます。

22 [次へ] をクリックして進ませ、最後に [完了] をクリックします。

こんなときは •••

■ USB 接続でトラブルが起きたときは？

こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
インストールができない/印刷ができない	付属の CD-ROM からインストールを始める前に、本機をパソコンに接続していませんか？	本機を USB 接続した状態で、パソコンのデバイスマネージャーを開き、［不明なデバイス］が表示されているときは削除してください。その後、USB ケーブルを取りはずしてからインストールをやり直してください。
	長い USB ケーブルを使用していませんか？	USB ケーブルは 2m 以内のものをご利用ください。2m を超える長さや、延長ケーブルをご使用になると誤動作の原因となります。
	USB ハブを使用していませんか？	USB ケーブルは、USB ハブを経由せずにパソコンと直接接続してください。特に電源を持たない USB ハブを経由して接続するとパソコンで認識されません。

■ ネットワーク接続でトラブルが起きたときは？

こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
インストールができない	セキュリティソフトの警告画面が表示されていませんか？	インストール中に、セットアッププログラム、および下記関連プログラムから外部接続が要求された場合は、許可する操作をしてください。 Setup.exe BrnIPMon（brnipmon.exe） Spooler SubSystem App（spoolsv.exe）
印刷ができない	本機の IP アドレスを確認してください	「プリンター設定一覧」を印刷します。53 ページへ 本機の設定内容が印刷されます。ネットワークの設定内容は、印刷された 3 ページ目をごらんください。 • 本機の IP アドレスが、0.0.0.0 となっている場合 1 分ほど待ってから再度「プリンター設定一覧」を印刷し、IP アドレスを確認してください。それでも 0.0.0.0 となっている場合は、本機が物理的に接続されていない可能性があります。ハブのリンクランプが点灯 / 点滅しているか確認してください。 • 本機の IP アドレスが 169.254.x.x で始まる値で、「via APIPA」となっている場合 ネットワークに接続したが、IP アドレスが自動取得できなかった場合の結果です。ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合は、ネットワーク管理者へご相談ください。 本機に別の IP アドレスを割り付けるには、以下の方法があります。 • 本機の操作パネルから割り付ける。 • BRAdmin Light をインストールし、割り付ける。 • ウェブブラウザーから割り付ける。 ウェブブラウザーで割り付けるには、パソコンの IP アドレス設定を一時的に APIPA アドレスに変更する必要があります。（APIPA アドレスの例：本機 169.254.210.228 / パソコン 169.254.210.229） 変更する前に、現在のパソコンの IP アドレス設定を必ず控えてください。作業が完了したら、控えた設定内容へ戻してください。
	本機の IP アドレスを変更してください	• 操作パネルを使用して、IP アドレスを変更することができます。 変更方法は、『ネットワーク設定説明書』を参照してください。 • BRAdmin Light を使用してネットワーク上の本機を検索し、本機のネットワーク設定を変更することができます。BRAdmin Light は付属の CD-ROM からインストールできます。 • パソコンのウェブブラウザーで本機のネットワーク設定を変更することができます。「ウェブブラウザーで管理する」53 ページへ を参照してください。
ネットワーク設定をリセットしたい	パスワードや IP アドレス情報など、すでに設定してあるネットワークの情報をリセットしますか？	「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す」53 ページへ を参照してください。

Macintosh に接続する

本機を Macintosh と接続して使用する場合は、付属のプリンタードライバーをインストールする必要があります。（Windows® をお使いのかたは、「STEP3　Windows® に接続する」をお読みください。）

STEP2　プリンターの準備をする

プリンタードライバーをインストールする　・・・本機をプリンターとして使用するために必要なソフトウエアをインストールします。

プリンタードライバーの使い方については、
付属のCD-ROM内の
『取扱説明書』を参照してください。

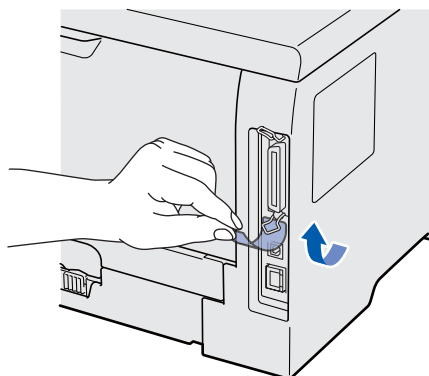
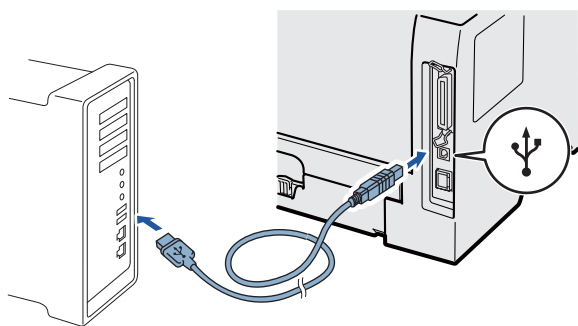
最新ドライバーが富士ゼロックスホームページ
（**http://www.fujixerox.co.jp/**）からダウンロードできます。

プリンタードライバーをインストールする

注記

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンターの準備をする」が完了していることをご確認ください。

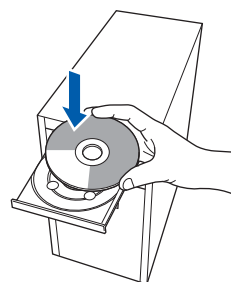
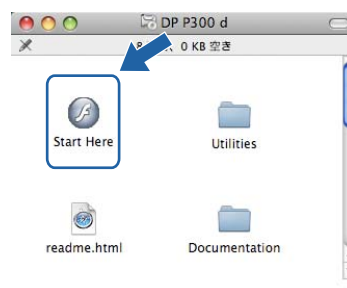
USB ケーブルで接続する場合

1 USB コネクターに貼ってあるシールをはがします。

2 USB ケーブルをプリンターの マークの USB ポートに接続し、続いて Macintosh の USB ポートに接続します。

キーボードの USB ポートや電源供給なしの USB ハブ経由で接続しないでください。

3 プリンターの電源スイッチを ON にします。

4 Macintosh の電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザーでログインします。

5 本機に付属の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

6 デスクトップ上の［DP P300 d］アイコンをダブルクリックします。［Start Here］アイコンをダブルクリックします。

次ページに続く

7 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

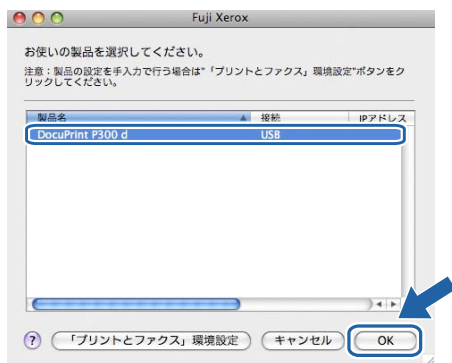
8 ［USB ケーブルの場合］をクリックします。

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ インストールが終わると、Macintosh の再起動を指示する画面が表示されます。

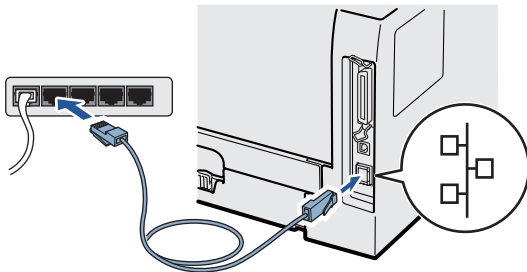
9 Macintosh を再起動します。

10 利用可能なプリンターが見つかるまで、次の画面が表示されます。

11 リストから本機を選択し、［OK］をクリックします。

12 次の画面が表示されたら、［OK］をクリックします。

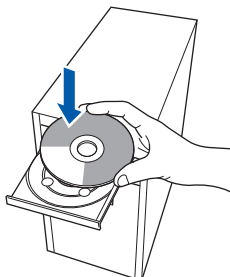
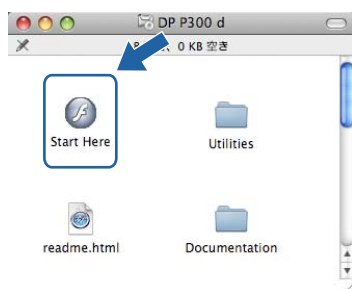
OK! これで本機のセットアップが完了しました。

ネットワークケーブルで接続する場合

1 ネットワークケーブルをプリンターの マークのネットワークポートとハブの空いているポートに接続します。

2 プリンターの電源スイッチを ON にします。

3 Macintosh の電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザーでログインします。

4 本機に付属の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

5 デスクトップ上の［DP P300 d］アイコンをダブルクリックします。［Start Here］アイコンをダブルクリックします。

6 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

7 ［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。

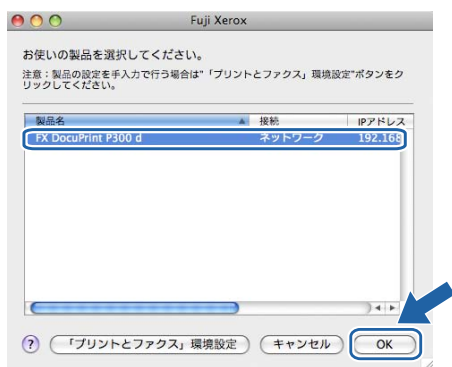
画面の指示に従って、インストールを進めてください。

8 Macintosh を再起動します。

◆ インストールが終わると、Macintosh の再起動を指示する画面が表示されます。

9 利用可能なプリンターが見つかるまで、次の画面が表示されます。

次ページに続く

⑩ リストから本機を選択し、［OK］をクリックします。

ネットワーク上に同じモデル名のプリンターが複数台接続されている場合は、モデル名の後に MAC アドレス（イーサネットアドレス）が表示されます。右方向にスクロールすると IP アドレスが確認できます。

本機の MAC アドレス（イーサネットアドレス）は、「プリンター設定一覧」で確認できます。53 ページの「プリンター設定一覧を印刷する」を参照してください。
ネットワーク設定をリセットしたいときは、53 ページの「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す」を参照してください。

⑪ 次の画面が表示されたら、［OK］をクリックします。

OK! これで本機のセットアップが完了しました。

付録

ここでは本機をご利用の際に知っておいていただきたい情報を記載しています。
ここまでの操作で、本機を使えるようにするための準備が完了しました。

主な仕様	・・・	本機の仕様ついて記載しています。
ネットワーク管理者のかたへ	・・・	ネットワーク接続例、ユーティリティなどについて記載しています。
マニュアルを参照するには	・・・	マニュアルの参照方法について紹介しています。
オプション製品について	・・・	オプション製品について紹介しています。
消耗品について	・・・	消耗品について紹介しています。
プリンター・消耗品の廃棄・回収について	・・・	プリンターや使用済みの消耗品の回収について記載しています。
プリンターの輸送	・・・	プリンターの輸送方法を記載しています。

主な仕様

項目	内容
商品コード	NL300035
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー*1 **注記** *1 半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	33 秒以下（電源投入時、室温 23 ℃）（スリープモード時は 20 秒以下）
連続プリント速度	片面印刷時　30 枚 / 分 *1、両面印刷時　13 ページ / 分）*2 **注記** *1 A4、同一原稿連続プリント時（普通紙） *2 A4、連続プリント時 ※ 郵便はがき（日本郵便製）、OHP フィルムなどの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	8.5 秒（A4） **注記** * 本体給紙トレイから給紙した場合。数値は出力環境によって異なります。
解像度	データ処理解像度： ・1,200 × 1,200dpi*1、600 × 600dpi、300 × 300dpi 出力解像度： ・1200 × 1200dpi*1、600 × 600dpi、300 × 300dpi （スムージング機能により 2,400 相当× 600dpi） **注記** *1 1,200Ｘ1,200dpi 時はメモリーの増設が必要になる場合があります。
階調	256 階調
用紙サイズ	用紙トレイ： A4、B5、A5*1、A6、レター、郵便はがき（日本郵便製） 手差しトレイ： A4、B5、A5*1、A6、リーガル、レター、郵便はがき（日本郵便製）、 封筒（洋形 4 号、定形最大 120 × 235mm）、 ユーザー定義（幅 69.9 ～ 215.9mm、長さ 116 ～ 406.4mm） 両面印刷時： A4 カセットフィーダー（オプション）： A4、B5、A5、レター **注記** *1 A5 ヨコ置きも可能（ただし、カセットには用紙セット位置の表示はありません）
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.23mm（最小値：アプリケーションソフトにより異なります）

項目	内容
用紙種類	用紙トレイ： 普通紙（75 〜 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 〜 75g/ ㎡）、 OHP フィルム、郵便はがき（日本郵便製） 手差しトレイ： 普通紙（75〜105g/㎡）、再生紙、厚紙（105〜163g/㎡）、薄紙（60〜75g/㎡）、 OHP フィルム、ラベル紙、郵便はがき（日本郵便製）、封筒 カセットフィーダー（オプション）： 普通紙（75 〜 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 〜 75g/ ㎡） **注記** * 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 * 推奨紙については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店までお問い合わせください。
給紙容量	用紙トレイ： 普通紙　250 枚 *1、OHP フィルム　10 枚、郵便はがき（日本郵便製）　30 枚 手差しトレイ： 普通紙　50 枚 *1、OHP フィルム　10 枚、郵便はがき（日本郵便製）　10 枚 カセットフィーダー（オプション）： 普通紙　250 枚 *1 **注記** *1 当社 P 紙（64g/ ㎡）
出力トレイ容量	150 枚 *1（フェイスダウン）、1 枚 *2（フェイスアップ：背面排紙トレイ） **注記** *1　当社 P 紙（64g/ ㎡） *2　郵便はがき（日本郵便製）は 15 枚
両面機能	標準
CPU	VR5500-300MH z
メモリー容量	標準：32MB、増設メモリースロット 1 個（空スロット 1 個） オプション：128MB 増設メモリー（最大 160MB）
内蔵ハードディスク	ー
搭載フォント	PCL： 欧文フォント 66 書体、ビットマップフォント 12 種、バーコード 11 種 BR-Script3： 欧文フォント 66 書体、日本語フォント 2 書体（和桜明朝、美杉ゴシック）
ページ記述言語	PCL6、BR-Script3
対応 OS	Windows® 2000 、Windows® XP　Home Edition Windows® XP　Professional、Windows® XP Professional x64 Edition 、 Windows　Vista®、Windows Vista®　x64 Edition、 Windows ® 7、Windows ® 7 x64 Edition、 Windows Server® 2003 、Windows Server® 2003 x64 Editions 、 Windows Server® 2008 、Windows Server® 2008 x64 Edition 、 Windows Server® 2008 R2 、Mac OS X 10.4 〜 10.6 **注記** * 最新対応 OS については弊社ホームページをごらんください。

項目	内容
インターフェイス	Ethernet（100BASE-TX/10BASE-T） IEEE1284 準拠（双方向パラレルインターフェイス） USB2.0（High-Speed）
対応プロトコル	TCP/IP：IPv4 ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA（Auto IP）、WINS、 NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、 LPR/LPD、Custom Raw ポート / ポート 9100、IPP/IPPS、FTP Server、 TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、 SMTP Client、APOP、POP before SMTP、MTP-AUTH、SNMPv1/v2c/v3、 ICMP、LLTD responder、Web Services Print TCP/IP:IPv6 NDP、RA、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、 Custom Raw ポート / ポート 9100、IPP/IPPS、FTP Server、TELNET server、 HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、SMTP Client、APOP、 POP before SMTP、SMTP-AUTH、SNMPv1/v2c/v3、ICMPv6、 LLTD responder、Web Services Print
電源	AC 100V ± 10%、15A 以下、50/60Hz 共用 **注記** * 推奨コンセント容量。機械側最大電流 9.3A
動作音	稼働時（本体のみ）：6.95B、54.0dB（A） レディ時：4.8B、35.0dB（A） **注記** * ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル（LwAd） 単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：930W、スリープモード時：6W 以下 平均：レディ時 75W 稼働時 645W **注記** * 電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするには、電源スイッチでプリンター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
大きさ（本体のみ）	幅 393 ×奥行 384 ×高さ 259mm
質量	9.5kg **注記** * 消耗品を含む
使用環境	使用時： 温度：10 ～ 32.5 ℃　湿度：20 ～ 80%（結露による障害は除く） 非使用時： 温度：-20 ～ 50 ℃　湿度：10 ～ 95%（結露による障害は除く） **注記** * 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

ネットワーク管理者のかたへ

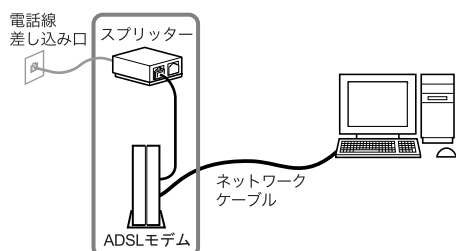
ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合

ADSL や CATV（ケーブルテレビ）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本機をネットワークケーブルで接続すると、どのパソコンからも本機をプリンターとして利用することができます。

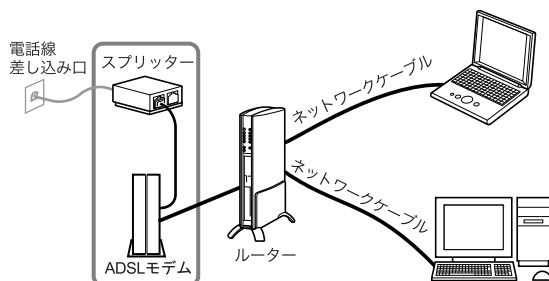
■ 本機を接続する前

●一般的な ADSL 環境での接続例

<パソコンが 1 台の場合>

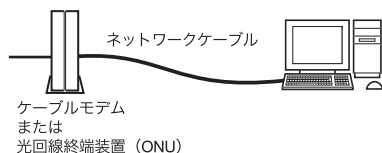
ADSL モデムとパソコンがネットワークケーブルで接続されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

<パソコンが 2 台の場合>

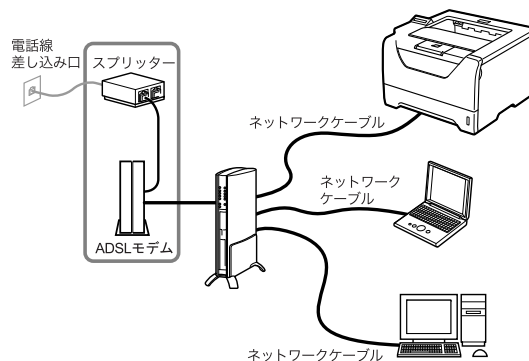
複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ルーター」が導入されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

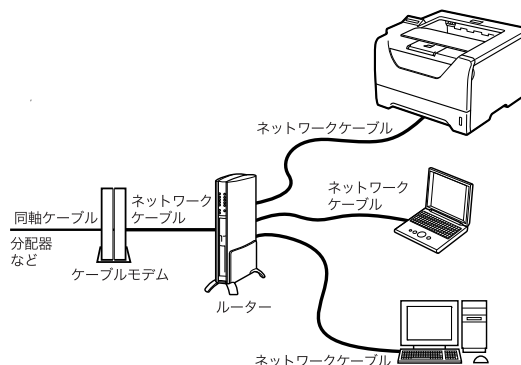
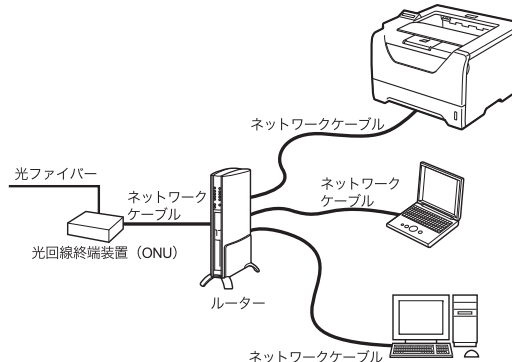
●一般的な CATV ／光ファイバー環境での接続例

<パソコンが 1 台の場合>

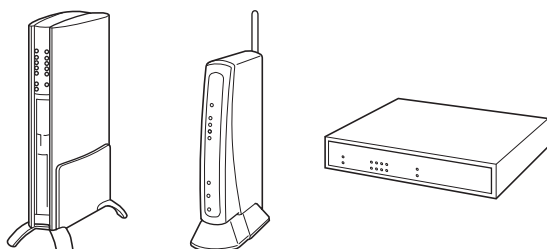
ケーブルモデムまたは光回線終端装置（ONU）とパソコンがネットワークケーブルで接続されています。

■ 本機を接続した後

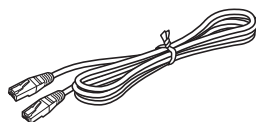
新たにネットワークケーブルを使って、本機とルーターを接続します。

●一般的な ADSL 環境での接続例

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

●一般的な CATV 環境での接続例

●一般的な光ファイバー環境での接続例

■ ネットワーク接続に必要なものの準備

●ルーター

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。

●ネットワークケーブル

本機とルーターを接続するのに必要です。
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。

- ルーターの導入、接続方法については、お使いのルーターの取扱説明書をごらんください。
- モデム、光回線終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。

BRAdmin Light を使う（Windows® ）

BRAdmin Light は、ネットワーク接続機器の初期設定用ユーティリティです。ネットワーク上のプリンターの検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設定ができます。
BRAdmin Light の詳細は、『ネットワーク設定説明書』を参照してください。

注記

■ パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を有効にしていると、新しいデバイスの検索に失敗する場合があります。その場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。アドレス情報を設定したあとで、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

■ BRAdmin Light をインストールする

本機のお買い上げ時のパスワードは、“access”に設定されています。BRAdmin Light でパスワードを変更することができます。

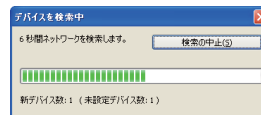
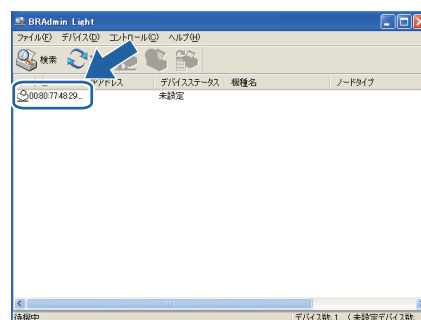
1 ［BRAdmin-Light］をクリックします。画面の指示に従ってください。

Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

■ BRAdmin Lightを使ってIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する

DHCP/BOOTP/RARP サーバーがネットワーク上に存在する場合は、次の操作で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する必要はありません。本機が自動的に IP アドレスを取得します。

1 BRAdmin Light を起動します。

自動的に新しいデバイスの検索が開始されます。

2 新しいデバイスをダブルクリックします。

3 ［IP 取得方法］から［STATIC］を選択します。［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックします。

OK! **アドレス情報が本機に保存されました。**

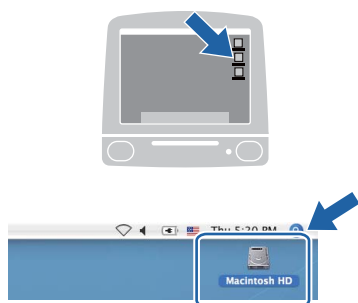
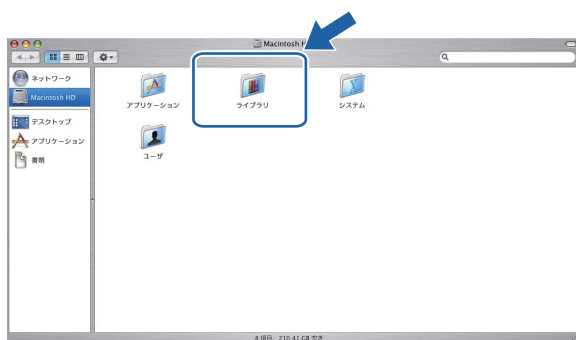
STEP1 お使いになる前に
STEP2 プリンターの準備をする
STEP3 Windows® に接続する
STEP3 Macintosh に接続する
付録

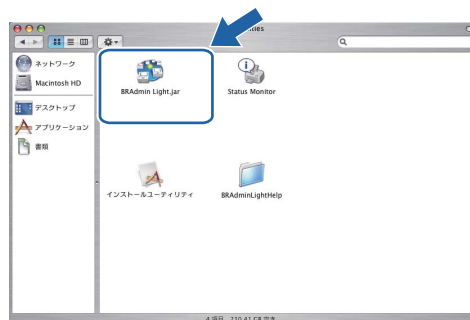
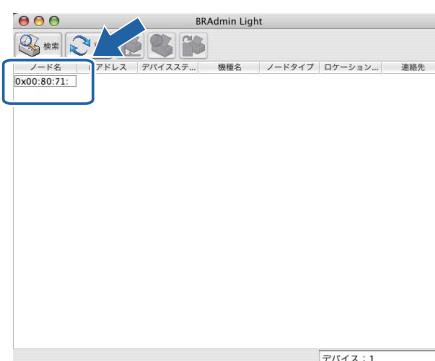
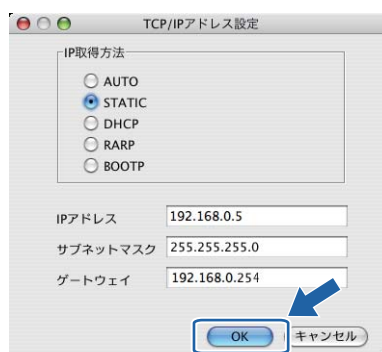
BRAdmin Light を使う（Macintosh）

BRAdmin Light は、ネットワーク接続機器の初期設定用ユーティリティです。Mac OS X 10.4 以降の Macintosh からネットワーク上のプリンターの検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設定ができます。
BRAdmin Light は、プリンタードライバーのインストール時に自動的にインストールされます。
BRAdmin Light の詳細は、『ネットワーク設定説明書』を参照してください。

■ BRAdmin Lightを使ってIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する

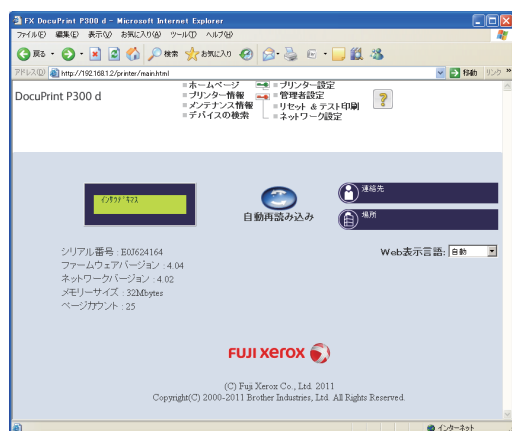
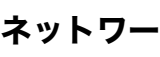
- DHCP/BOOTP/RARP サーバーの場合は、次の操作で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する必要はありません。本機が自動的に IP アドレスを取得します。
- バージョン 1.4.2 以降の Java がインストールされている必要があります。
- 本機のお買い上げ時のパスワードは、“access”に設定されています。BRAdmin Light でパスワードを変更することができます。

1 デスクトップの［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。

2 ［ライブラリ］、［Printers］、［FujiXerox］、［Utilities］の順に選択します。

3 ［BRAdmin Light.jar］をダブルクリックして、BRAdmin Light を起動します。

自動的に新しいデバイスの検索が開始されます。

4 新しいデバイスをダブルクリックします。

5 ［IP 取得方法］から［STATIC］を選択します。［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックします。

OK! アドレス情報が本機に保存されました。

ウェブブラウザーで管理する

本機には、HTTP（Hyper Text Transfer Protocol）プロトコルを使用して、標準のブラウザーでプリンターの設定や管理できるウェブサーバーが備わっています。

- 本機のお買い上げ時のユーザー名は“admin”、パスワードは“access”に設定されています。ウェブブラウザーでパスワードを変更することができます。
- Windows® の場合は Microsoft Internet Explorer 6.0 以降または Firefox 1.0 以降、Macintosh の場合は Safari 1.3 以降を推奨いたします。
  どのウェブブラウザーの場合も、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
  Safari の場合は、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
- ウェブブラウザーを使用するには、本機の IP アドレスが必要です。

1 ウェブブラウザーの入力欄に「http://printer_ip_address」を入力します。

（printer_ip_address は、ご使用のプリンターの IP アドレスまたはノード名です。）

例）プリンターの IP アドレスが 192.168.1.2 の場合
　　入力欄には「http://192.168.1.2」と入力します。

『ネットワーク設定説明書』を参照してください。

ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す

すでに設定している IP アドレスやパスワードなど、すべての本機の情報をお買い上げ時の状態に戻すには、次の手順に従ってください。

1 ◀、▶、OK、戻るのどれかを押します。

オフラインに切り替わり、設定メニューが表示されます。

インサツデ キマス	▶	インフォメーション

2 ◀または▶を押して［ネットワーク］を選択し、OKを押します。

ネットワーク	▶	TCP/IP セッテイ

3 ◀または▶を押して［ネットワーク リセット］を選択し、OKを押します。

ネットワーク リセット	▶	プリンタ リスタート？

本機が再起動します。

プリンター設定一覧を印刷する

「プリンター設定一覧」はプリンターの設定状況を一覧で表示したものです。「プリンター設定一覧」を印刷するには、次の手順に従ってください。

1 ◀、▶、OK、戻るのどれかを押します。

オフラインに切り替わり、設定メニューが表示されます。

インサツデ キマス	▶	インフォメーション

2 ［インフォメーション］が表示されていることを確認して、OKを押します。

インフォメーション	▶	セッテイリスト インサツ

3 ［セッテイリストインサツ］が表示されていることを確認して、OKを押します。

「プリンター設定一覧」が印刷されます。

- 「プリンター設定一覧」の IP アドレスが「0.0.0.0」になっているときは、約1分待ってから操作をやり直してください。

マニュアルを参照するには

本機をご使用になる前にマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●CD-ROM から閲覧する

Windows® の場合
① CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
② トップメニューが表示されたら［説明書］をクリックします。
③［取扱説明書］または［ネットワーク設定説明書］をクリックします。

Macintosh の場合
① CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットします。
②［DP P300 d］アイコンをダブルクリックし、［Start Here］アイコンをダブルクリックします。
③ トップメニューが表示されたら［説明書］をクリックします。
④［取扱説明書］または［ネットワーク設定説明書］をクリックします。

 最新のマニュアルは、富士ゼロックスホームページ（http://www.fujixerox.co.jp/）からダウンロードできます。

オプション製品について

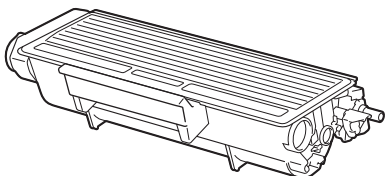
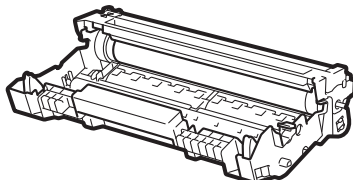
本機には、次のようなオプション製品があります。オプション製品を取り付けることで本機の機能をさらに拡張することができます。
オプション製品は別売品です。販売店でご購入ください。

カセットフィーダー EL300646	増設メモリー（128MB） EL300647
 ※最大 250 枚の普通紙をセットできます。 2 つまで増設することができます。 手差しトレイと用紙トレイとあわせて最大 800 枚 * の給紙ができます。 * 当社 P 紙（64g/ ㎡）	※ メモリー容量は、128MB です。

詳細は、『取扱説明書』の「第 5 章　オプション製品を使う」を参照してください。

消耗品について

弊社が推奨していないトナーカートリッジ、ドラムカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジ、ドラムカートリッジをご使用ください。
本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されたら、交換用の消耗品の準備をしてください。

ﾄﾅｰ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ	ﾏﾓﾅｸ ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ

消耗品の交換の時期が来たら、次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ	ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ

トナーカートリッジ（CT201696/CT201697）	ドラムカートリッジ（CT350906）
印刷可能ページ数：約 3,000 ページ※1（CT201696） 約 8,000 ページ※1（CT201697）	印刷可能ページ数：約 25,000 ページ※2

※1 JIS X6931*(ISO/IEC 19752) に基づく公表値です。
　実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
　* JIS X6931(ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。
※2 A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合。使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

詳細は、『取扱説明書』の「第 6 章　メンテナンス」を参照してください。

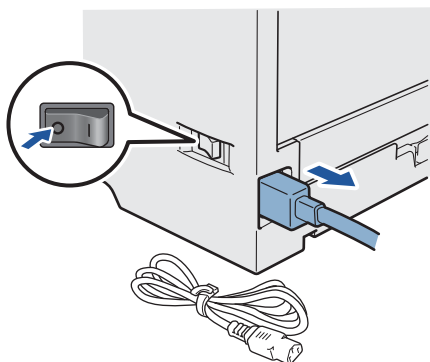
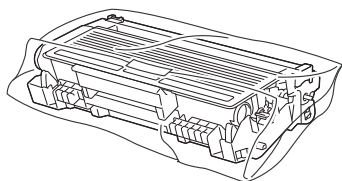
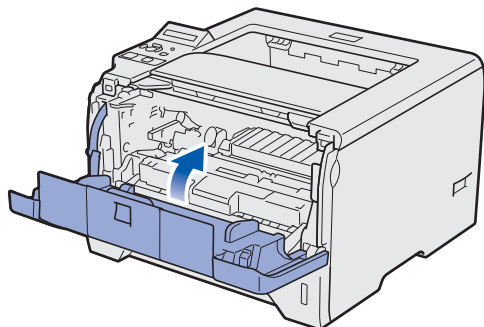
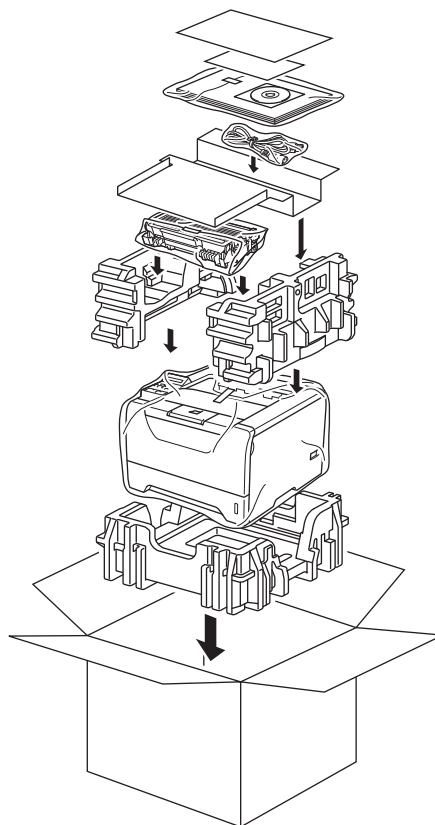
プリンター・消耗品の廃棄・回収について

プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際は、トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジを取りはずしてお出しください。
回収されたトナーカートリッジやドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。不要となりましたトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは適切な処置が必要です。トナーカートリッジまたはドラムカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店へお渡しください。
なお弊社では、「使用済みカートリッジの無償回収」を行っています。
資源の有効活用のため、ぜひご利用ください。詳しくは、以下の URL をごらんください。
http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/

プリンターの輸送

注記

- ■ ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジはプリンターから必ず取りはずし、製品購入時に梱包されていたビニール袋に入れて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。
- ■ いったん設置して使用している本機を移動したり、輸送したりすることは推奨しておりません。
- ■ 本機は精密機器です。付属品や部品を正しく取り外さずに移動したり輸送したりすると、故障の原因になります。
- ■ 本機が十分に冷めてから梱包を行ってください。電源スイッチを OFF にした後すぐに梱包をすると、故障の原因になります。
- ■ 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材を使用して、お買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- ■ 本機には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 本機の電源スイッチを OFF にし、電源コードを本機およびコンセントから抜きます。

2 ドラムカートリッジを本機から取りはずします。ビニール袋に入れ、テープでとめます。

3 フロントカバーを閉じます。

4 下図のように梱包します。

索引

B
BRAdmin Light 51, 52

C
CD-ROM 16, 18
CPU 47

G
Go ボタン 17

I
IP アドレス 51, 52

M
Macintosh 39, 52

U
USB ケーブル 28, 40

W
Windows® 27, 51

あ
アンインストール 30, 32, 34

い
インストール 28, 40
インターフェイス 48

う
ウェブブラウザー 53
ウォームアップ・タイム 46

お
大きさ 48
オプション製品 54
オンラインユーザー登録ガイド 16

か
回収 55
解像度 46
階調 46
カセットフィーダー 54

き
給紙容量 47

く
クイックセットアップガイド 16

け
形式 46
ゲートウェイ 51, 52

さ
サブネットマスク 51, 52

し
質量 48
出力トレイ容量 47
使用環境 48
使用済み消耗品の回収 55
消費電力 48
商品コード 46
消耗品 55

す
ステータス表示 51, 52

せ
セキュリティープリントボタン 17

そ
操作パネル 16, 17

た
対応 OS 47
対応プロトコル 48

て
定着方式 46
データランプ 17
手差しトレイ 16
テストページの印刷 25
電源 48
電源コード 16
電源スイッチ 16

と
搭載フォント 47
動作音 48
トナーカートリッジ 55
ドラムカートリッジ 16, 22, 55

ドラムカートリッジのセット 22

な

内蔵ハードディスク 47

ね

ネットワーク管理者 49
ネットワーク共有 35
ネットワークケーブル 33, 42
ネットワーク接続機器の初期設定 .. 51, 52
ネットワークの基本設定 51, 52

は

排紙トレイ 16
パラレルケーブル 31

ふ

ファーストプリント 46
複数のパソコン環境 49
プリンタードライバー 28, 40
プリンターの検索 51, 52
プリンターの輸送 56
プリント中止ボタン 17
プリント方式 46
フロントカバー 16
フロントカバーボタン 16

へ

ページ記述言語 47

ほ

保守連絡先カード 16
保証書 16

ま

マニュアル 54

め

メニューボタン 17
メモリー容量 47

ゆ

輸送 56

よ

用紙サイズ 46
用紙種類 47
用紙ストッパー１ 16
用紙ストッパー２ 16
用紙トレイ 16
用紙のセット 24

り

両面機能 47

れ

連続プリント速度 46

商品のお問い合わせ先について

● この商品の保守、操作、修理(内容・期間・費用)のお問い合わせ、および消耗品をご購入される場合は、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

表面

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。
（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：**0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く9時～17時30分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。
お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を把握するため、通話を録音させていただくことがあります。

本機を廃却する場合は、お買い上げいただいた富士ゼロックス、各販売会社の担当営業にお問い合わせいただき、お申し込みください。
担当営業が不明な場合には、プリンター回収センターで受付します。
TEL：0120-88-8641　　FAX：0120-22-6993
受付時間：9時～12時、13時～17時

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

● 富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時
フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。
お話の内容を正確に把握するため、また後の対応状況を把握するため、通話を録音させていただくことがあります。

● インターネットホームページで富士ゼロックスの商品全般に関する情報、最新ソフトウエア等を提供しています。

http://www.fujixerox.co.jp

DocuPrint P300 d クイックセットアップガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社　　発行年月 ― 2011 年 4 月　第 1 版
発行者 ― 富士ゼロックス株式会社

（帳票 No:MB3413J1-2）
Printed in China